

## 平成26年度 南房総市行政改革推進委員会 第3回会議録

- ・開催日時 平成27年2月24日(火) 午後2時～3時
- ・開催場所 三芳農村環境改善センター 2階 大会議室
- ・出席委員 石井洋子委員 佐野左内委員 八代弘樹委員 飯田彰一委員  
寺澤利郎委員 関壽夫委員 鈴木房宗委員 小坂英介委員
- ・市側出席者 市長 副市長 総務部長 企画部長 保健福祉部長 市民生活部長  
農林水産部長 商工観光部長 建設環境部長 富山国保病院事務長 水道局長  
会計管理者 教育次長 議会事務局次長 朝夷行政センター所長  
総務課長 行革財政課長 企画政策課長  
行革財政課課長補佐兼行政改革推進係長 同副主幹 同課財政係長  
総務課総務グループ長 同主査
- ・次 第
  1. 開 会
  2. 会長あいさつ
  3. 本部長あいさつ
  4. 議 事
    - (1) 第3期行政改革推進計画・財政健全化計画の策定について
    - (2) 第3期行政改革推進計画の答申(案)について
    - (3) その他
  5. その他
  6. 閉 会
- ・公開又は、非公開の別  
公開
- ・傍聴者 0名

●要 旨

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 本部長あいさつ
4. 議 事

- (1) 第3期行政改革推進計画・財政健全化計画の策定について  
・第3期行政改革推進計画・財政健全化計画について資料に基づいて説明

【主な意見】

委 員 P 5 9 ( 5 ) 第3期収支計画に基づく健全化判断比率の中で、将来負担比率が今回  
財政推計を見直したことで、かなり悪くなっているがその原因は何か。

行革財政課長 H 2 6 決算見込み及びH 2 7 当初予算を見込んで試算した結果、前回示した財政推  
計では、人件費の職員期末勤勉手当や給与のベースアップ分を財政シミュレーション  
上、加味していなかった。今回の試算で人件費の見込みが増額となったことから、経  
常経費率が上がり、結果として将来負担比率が悪くなった。

委 員 職員給与のベースアップが要因との事だが、これから企業もベースアップと言  
われており、公務員の給与もベースアップの可能性はある。そうなると、将来この数  
値以上に悪くなるのか教えて欲しい。

行革財政課長 この試算では、ある一定程度の人件費や物価等の上昇も考慮し試算しており、この  
推計以上の人件費の上昇はないと考えている。確かに、想定以上のベースアップがあ  
れば数値は悪くなるが、そうならないと見込んでいる。

- (2) 第3期行政改革推進計画の答申（案）について  
・第3期行政改革推進計画の答申（案）について資料に基づいて説明

【主な意見】

全 員 特になし

【第3期南房総市行政改革推進計画の答申】

議長（会長） 石井裕市長に対して答申を行う。（答申書に基づいて答申）

市長 答申に対するお礼のあいさつを行う。（内容は以下のとおり）

この計画に対する答申をいただきました。委員の皆様には、当計画の策定にあたり、慎重なる検討と審議を重ねていただいた結果として、この答申内容を重く受け止めさせていただきます。今後財政状況は一層厳しくなっていきますが、より効率的で効果的な市政運営に、全庁一丸となって取り組んでいきたいと思っております。

今後とも委員の皆様には、ご指導ご協力くださるようお願いいたします。

どうもありがとうございました。

（3） その他

【主な意見】

委員 パブリックコメントについて、意見の提出がなく残念である。今後の課題として、周知についてももう少し工夫が必要ではないか。

行革財政課長 パブリックコメントの周知については、市の広報紙やHP、房日新聞への掲載、また市役所本庁、朝夷行政センター及び各地域センターで計画案を閲覧できるようにし、1ヶ月間実施し意見を募集したところであるが、意見の提出がなかったことは残念である。現状として市ができる最大限の方法で実施したが、何か別の周知方法を検討していきたい。

委員 この計画が実施され、今後様々な結果が出ると思うが、計画どおりになった場合、どれくらいの効果があるのか。

また、平成30年度以降赤字となるとの説明だったが、行政改革や財政健全化の努力が限界となった場合、市民の負担が上がるのは仕方ないと思う。今は、市民もまだ大丈夫と思っているから、関心が少ないのだと思うが、自分の生活に影響が出るようになると、関心が高まるので、今のうちから刺激を与えることも考えてはいかかがか。

市長 この計画どおりに実施した場合、今回示した財政シミュレーションより悪くなるこ

とはない。しかし、この財政シミュレーションのままだと市は破たんすることになるので、そうならないようあらゆる努力をしていく考えである。ただ、経費の削減が見込まれるものなどいくつかあるが、この試算には盛り込んでいない。例えば、今後広域のゴミ焼却場が整備されることにより経費の削減が見込まれるが、このシミュレーションには、その効果は反映せず厳しめに試算している。

また、現在市民の方に負担いただいている各種手数料や施設使用料など、今後受益者負担の適正化を図り、今よりも負担をお願いすることになる。パブリックコメントも、そういう表現の方が関心が高まったかもしれない。

## 5. その他

事務局

今後のスケジュールについて

審議いただいた当計画について、3月議会全員協議会において報告後、市民の方へ公表していく。

行政改革推進委員会次回会議では、平成26年度の実績報告などについて審議していただきたい。時期的には6月頃の開催予定となる。

## 6. 閉 会